

金沢区文化協会設立7周年記念 金沢区小・中学校音楽祭



金沢区文化協会会報

金沢区文化協会

編集人 加藤 千之輔
広報部長

☎ 783-9731

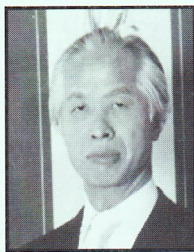
発行人 助川 信彦
会長

☎ 781-9337

平成13年11月10日(土)金沢区文化協会設立7周年記念行事として金沢区小・中学校音楽祭が公会堂にて行われました。開演に先立って後藤事務局長より開会の挨拶があり文化協会合唱部の企画で区内小・中学校に出演の協力を依頼して実現したもので、当協会の活動などが紹介されました。

幕あけは六浦小学校の児童による琴のしらべで「紅葉」「村祭り」そして「虫の声」と馴染深い曲で始まりました。クラブ発足僅か6か月とは思えない出来栄でした。次の金利谷南小学校4・6年生40名程の合唱は「となりのトトロ」「ふるさと」「わらべうた」など早朝や放課後の練習の成果を見せてくれました。続いて元氣あふれるトランペット鼓隊の金沢小学校はドヴォルザークの新世界他チャイコフスキー2曲。金沢中学校合唱部は1・2年生中心の女声16名で3曲、また同校

森下前会長永眠



金沢区文化協会の前会長森下春陵先生が昨年12月18日心筋梗塞のため逝去されました。

享年66歳。

先生は書道家として日書家展「内閣総理大臣賞」を受賞するなど書の世界で活躍、地域では「金沢書道協会」事務局長として書道の振興に努めました。

木琴部の創部40周年の歴史ある部らしいリズム感あふれる演奏は「アメリカンパトロール」フォスターのメドレー、ワルツ「女学生」など数多くの曲を女生徒のみ22名で聞かせてくれました。並木中学校1・2年生19名の吹奏楽は「海兵隊」「ものけ姫」など息の合った演奏が披露されました。

またゲスト出演では並木男声合唱団35名の経験豊かなお父さん達による「いざ起て戦人よ」「もののけ姫」「宇宙戦艦ヤマト」など迫力ある歌声は子供達に大人の力強さを与えたことでしょう。

会場四二〇席はあふれんばかりの来場者で埋めつくされ子供達の新鮮な歌声、そして心に響く楽器の音色は聞く者を魅了し、どの出演にも大きな拍手が惜しみなく、途絶えることなく続き、この音楽祭は盛況裡に幕を閉じることができました。

また地域文化振興をめざし、個々に活動していた区内文化サークルに呼びかけ、平成7年「金沢区文化協会」を設立、会長に就任されました。

金沢区文化協会は現在22の部門を持ち、個人会員105名・団体会員60団体・賛助会員17を数えるまでに発展しました。区民文化祭や講演会の開催など区民の文化活動を支援しています。

先生は在任中病を得られ、平成11年現助川信彦会長に席を譲り、相談役に退かれました。ここに謹んで哀悼の意を表します。

「金沢沖に黒船が来た」

金沢の歴史
講演会

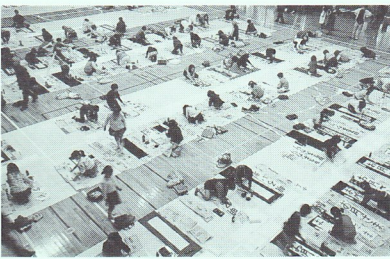


昨年11月11日(日)金沢地区センターで歴史講演会「金沢沖に黒船が来た」が開催されました。講師は楠山永雄氏

(金沢区の文学と歴史愛好会会長)。丁度一年前に「金沢八景の遊覧」をお願いし、大好評でした。楠山さんはスライドを見ながら解説「浦賀沖にペリリ率いる黒船4隻が来て日本に開国を迫った(嘉永六年一

八五三年)。「イヤでござんすペリリさん」と年号を笑いの中で印象づける。アメリカは北太平洋に多数の捕鯨船を出して、その船の石炭や水などの補給のため日本に開国を迫っていたこと。幕府の制止もきかず東京湾内に乗り入れ、金沢沖に投錨、基地とした。そして湾内を移動しながら水深の測量をし、地形を調べるなどしたたかであったこと。しかし金沢の住民は、ボートで海岸に近づく水兵に水や野菜を差し出し非常に友好的であったこと。金沢の住民が一番長期黒船を見ており、金沢こそ「日本和親発祥の地」と考えるとお話でした。ユーモアあふれる語りにも満員90名の拍手が長く続きました。

第3回 金沢区児童生徒席書大会盛況



昨年11月18日(日)金沢地区センター(旧)体育館で、第3回金沢区児童生徒席書大会が、金沢区書道協会と金沢区文化協会の共催で開催されました。日本の伝統文

化の一つである書道を通して、児童生徒の健全育成を図ります。書道文化の継承と普及を目的としています。今回は各学校のご協力もあり、参加者が一〇〇名に達する盛況でした。審査の結果、主な入賞者が次のとおり決まりました。

金沢区長賞
藤馬友子(中1) 杉本真梨奈(小5)

金沢区文化協会長賞
福島美帆(中2) 尾田原千里(小5)
井上透子(小4) 佐々木絵里(小3)
吉田 崇(小2)

産業団地歴史講演会



平成13年10月6日(土)金沢産業振興センターホールで、横浜シーサイドフォーラム主催金沢区文化協会共催の金沢産業団地歴史講演会が開催されました。テーマは「北条時宗・貞時の時代の幕府政治」。講師は県立金沢文庫主任学芸員の永井晋先生。中世歴史研究者として第一人者と云われる方。「鎌倉幕府の実権をにぎる北条一族

に文永五年蒙古より「属国になれ」との国書が来た。未曾有の国難である。ここで幕府は、まだ18歳の若さであるが時宗を執権にした。時宗なら武士達に「死を覚悟して出陣せよ、残された家族の面倒を見るから」と云えるので。出陣する武士達はその費用を自分で工面して博多に向かい戦功を立てその恩賞でようやく報われた。」とのこと、今では想像もつかない話です。

「時宗は、自分はどんなに辛くても、代わりになつてくれる人はいないので、すべて責任をもって決断した」という。永井先生は北条家の人間関係や当時の世情など一時間半にわたって解説され、百二十名の参加者の拍手で終了しました。



海外技術者研修センター 盆おどり

昨年9月21日(金)夜、海外技術者横浜研修センターで、留学生たちの盆おどり大会がありました。森川理事に盆おどりの指導をしてくれる人を派遣してほしいとの要望があり、邦舞の西川理事が応じてくれました。当日は季節はずれの冷たい風雨で、会場が屋外から体育館に変更となりました。7時30分、会場にシャツの上に浴衣を着た留学生が大勢集まりました。盆おどりの由来が英語で解説され、中央の台で岸さんら3人が踊りの手順を実演、炭坑節が始まりました。2度3度と繰り返しているうちに、陽気なメロディーとリズムに留学生達ものり、拍手と歓声がいつまでも続きました。

文化協会
共催

伊藤博文公別荘を文化施設に

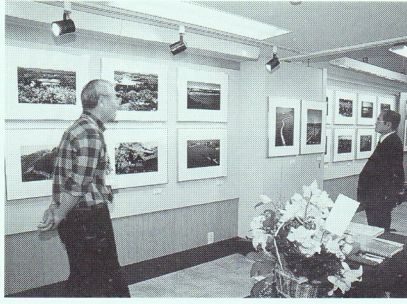
清掃奉仕に文化協会員多数参加



金沢区の野島公園の松林に、ネットフェンスに囲まれた茅葺きの大きな家があり、明治憲法の起草をした伊藤博文公の別荘

であったことを、ご存知の方も多いと思います。しかし築後百年以上も経過し、家屋全体の傷みが外から判るほどで、シテイガイドの方からその対応をするよう小幡正男議員のインターネットに書き込みがありました。

この屋敷は昭和34年に横浜市が買収



金沢の風景写真展 フォトクラブ日比谷で

昨年9月28日～10月4日、金沢フォトクラブが創立5周年記念写真展として「横浜“かなざわ”の風景」をテーマに、東京日比谷の三信ビル1階の富士フォトギャラリーで開きました。

金沢区は風光明媚な歴史と文化の街です。東京の都心でアピールのため、称名寺・平潟湾・野島など42点が展示され、非常な好評をいただきました。“かなざわ”の風景の新鮮さが来場の方々に喜ばれたようです。

したのですが、市や区の財政難で手が回らなかつたのが実情とのことです。この別荘を昨年から市民の自主参加による保守と公開を求める運動が起きました。小幡議員の所属するオンラインオンズクラブが、創立30周年を迎えるのでその記念に補修費の一部を拠出することになったそうです。

文化協会も小幡議員の呼びかけでこの活動に全面的に協力することになりました。まず手始めに屋敷の内外の清掃をとのことで、昨年12月17日(月)10時伊藤邸に文化協会・ライオンズクラブの方々を中心に64名ものボランティアが集まり清掃活動が行われました。屋内と庭園が見違えるようになりました。今後建物の修繕など行われ、文化施設としての公開が待たれます。

第13回 金沢区民文化祭 区民の作品展

昨年10月17日より21日まで、第13回金沢区民文化祭「区民の作品展」が、金沢地区センターで文化協会主催のも

と例年どおり開催されました。書道・絵画・写真・文芸・手工芸の各部門とも出品点数が増加、手工芸に面グループの参加もあり、二千名を超えた来場の方々に喜んでいただけたと思います。

作品展後半の華道展・茶道会のお茶会も盛会でした。また児童アート教室も7回目、子供達が実に楽しそうでした。今回の作品展会場の体育館にお琴のしらべが流れました。17日から19日まで3日間午後一時間づつ、邦楽の佐野理事ら3名の方が、メドレーで小学唱歌などよく知られた曲を演奏、会場がソフトな雰囲気であつてなりました。

文化協会関係 行事予定 (連絡先)

3月31日(日) 金沢市民の森 第3回 金沢俳句会春の吟行会	7月(予定) ①金沢歌謡祭 ②金沢歌謡祭発表会	7月28日(日) 海の公園 塩田による塩づくり	11月10日(日) 金沢地区センター 歴史講演会「金沢と伊藤博文について」 講師 楠山永雄氏(予定)	8月中旬又は11月 金沢公会堂 金沢区吹奏楽フェスティバル	9月(2回シリーズ) U.F.J信託銀行 第4回 初心者レベルアップ写真教室	4月2日・5月7日・6月11日: 親子で楽しむ「おはなし会」 金沢地区センター	10月19日(土) 金沢地区センター 児童アート教室
(781)9134	(783)5479	(781)8665	(781)8665	(788)2691	(701)0795	(783)3962	
10月16日(水)～20日(日) 第13回 金沢区民文化祭 「区民の作品展」 華道展(19・20日)お茶会(20日)	10月27日(日) 金沢公会堂 金沢区音楽のつどい	11月3日(日) 金沢公会堂 金沢三曲演奏会	11月10日(日) 金沢公会堂 第7回 金沢区日本舞踊連盟公演	11月17日(日) 金沢地区センター 第4回 金沢区児童生徒席書大会	10月か11月 金沢地区センター 雙彩会展(絵画展)	11月24日(日)予定 金沢公会堂 第4回「吟と舞の祭典」	11月24日(日) 金沢地区センター 第4回 金沢区民短歌大会
(701)0795	(701)9720	(771)4570	(701)9207	(701)2372	(773)1395	(783)2284	(783)8549

個人会員懇親会

能見台地区センター



集いは、女性理事の皆さんが以前か

平成14年
2月11日
(祝) 初の

個人会員の懇親会が新装成った能見台地区センターで開催されました。平素交流の少ない個人会員の

ら企画していたものがようやく実行され、10部門から30名の方々が出席されました。
助川会長の挨拶に続き全員の自己紹介がありました。また、茶道部による呈茶の接待もあって会は終始なごやかな雰囲気でも多くのご意見や要望をいただくことができました。
個人会員の皆さんの「部門間の交流促進」や「会員の技術をボランティア活動に生かす」などの貴重なご提案等を今後どう生かすかが文化協会に与えられた課題でしょう。

「さくら」披露 金沢区日本舞踊連盟公演



昨年12月9日(日)第6回金沢区日本舞踊連盟公演が金沢公会堂で行われました。この公演を毎年楽しみにしている方々も多く、地元は勿論のこと、戸塚や横須賀から足を運ばれる人もいと連盟の方のお話でした。

しおさい前号に載った小学生

の日本舞踊体験レッスンを受けた9名も、舞台上で童謡「さくら」を踊り、満員のお客の拍手をいただきました。後日、出演した2人の娘さんのお母様より次のような礼状が連盟に届きました。

「日頃は、やんちゃな娘たちが、先生方の熱心なご指導のもと、真剣な姿で楽しく取組み、りっぱに発表することができました。親子共に、貴重な体験をすることができた、この様な機会を作って下さいました先生方、連盟の方々にお礼申し上げます。ありがとうございました。(戸田)

「親子で楽しむお話し」へどうぞ

毎月一回、金沢地区センターで未就園児親子を対象に「親子で楽しむお話し」をしています。絵本の読み聞かせ・パネルシアター・折り紙など。お母さん達と子育て話が弾んだり、母親同志の交友の「場」にもなっています。時には父子や保育園児の団体参加もあり賑やかです。本は心の栄養と言いますが、子供たちに絵本の読み聞かせや、あそびを通して「子育て」のお手伝いと、「本好き」と言う一生のプレゼントが出来たら……と思っています。

児童文化部 氏家 総子
(七八三—三九六二)

小・中学生に邦楽体験を!

金沢三曲会

子供達に邦楽を体験してもらいたいと、平成八年から学校訪問を始めました。皆さん楽器に興味津々。実際に触れてみて音を出し、メロディが弾けたりしたらもう夢中です。

尺八を吹いたら頭がクラクラした、お琴はすぐ弾けて自分には才能があると思ったり等楽しい感想も飛び出します。現在釜利谷東・小田・釜利谷・六浦・朝比奈・瀬ヶ崎・文庫・釜利谷南・能見台南・富岡・関東学院六浦の各小学校を訪問済みです。

申込 七八一—一四八三 金沢三曲会
会長 佐野とき子
今年三曲会は25周年の企画として役員会で小・中学生に出演機会を検討する予定です。

賛助会員芳名簿

(五十音順)

相川光正
飯吉玲子
岩瀬博愛
関東学院大学
金沢金融懇話会
金沢区三師会
金沢区食品衛生協会
金沢区身体障害者福祉連合協会
金沢民謡舞踊普及会
黒川澄夫
小泉啓治
幸栄印刷(株)
佐藤謙一郎
(有)翠祥園
洗心洞大学
(有)高松写真商会
横浜市立大学

編集後記

催し物が多くなり、「理事会たより」を掲載するスペースがとれませんでした。しかし毎月一回の理事会は必ず開催して意思の疎通を図っております。

編集委員

加藤千之輔・岩瀬昭二・森川淳子
佐野史瑞子・後藤政也・氏家総子